

地域支援・医薬品供給対応体制加算について

後発医薬品（ジェネリック医薬品）とは、先発医薬品（新薬）の特許が切れた後に販売される、**先発医薬品と同じ有効成分、同じ効能・効果を持つ医薬品**のことです。

ポイント①

◎先発医薬品より安価で、経済的です。

- ・患者様の自己負担の軽減、医療保険財政の改善に繋がります。

（価格は品目ごとに様々ですが、先発医薬品の半額以下の薬もあります。）

ポイント②

◎効き目や安全性は、先発医薬品と同等です。

- ・国では、後発医薬品が先発医薬品と同レベルの品質、有効性、安全性を有するかどうかについて欧米と同様の基準で審査を行っています。

（薬の形、色や味は、先発医薬品と異なる場合があります。）

当院では、入院・外来ともに、後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用に積極的に取り組んでいます。

医薬品の供給が不足した場合に、投与する薬剤が変更となる可能性があること及び変更する場合には十分に説明いたします。

令和8年6月1日 現在

JCHO高岡ふしき病院 院長